

報道関係各位

2024年02月02日
株式会社エナーバンク

＜SAPP ̳ RO再エネ共同購入プロジェクト＞ゼロカーボンシ ティ実現に向けた24年2月期再エネ電力共同調達オークション への参加者を募集開始

～電力リバースオークション「エネオク」を活用した再エネ電力調達支援～

株式会社エナーバンク（共同創業者 代表取締役：佐藤 丞吾・村中 健一、本社：東京都中央区）は、札幌市（札幌市長：秋元 克広）との再生可能エネルギーの利用促進に関する協定に基づき、当社が運営する電力リバースオークションサービス「エネオク」のデジタルソリューションを活用し、市内事業者（各種法人・個人事業主）向けに再生可能エネルギー電力への切替を推進するプロジェクトを2024年2月にスタートしました。



札幌市
City of Sapporo



enerbank

● SAPP ̳ RO再エネ共同購入プロジェクト概要

SAPP ̳ RO再エネ共同購入プロジェクトは、地域事業者を対象に脱炭素化に取り組む札幌市と連携し、再エネ電力の共同購入を行うプロジェクトです。共同購入により、個別事業者ごとに調達するよりも価格を抑制した調達手法を提供します。

本プロジェクトは無料で参加できる取組であり、以下のWEBサイトから参加申込みを受付けます。

＜SAPP ̳ RO再エネ共同購入プロジェクト専用WEBサイト＞

URL：<https://www.enerbank.co.jp/hokkaido-pref/>

＜募集期間＞

高圧／特別高圧：2月1日～3月29日

低 圧：2月1日～5月31日

● 再エネ共同購入プロジェクトの実績例

2023年8月期募集のSAPP ̳ RO再エネ共同プロジェクトでは、経済性を高めながら再エネ電力の調達を実現しました。

削除事例①

- 低圧1契約 本社施設
- 提案プラン：固定単価型
(燃料調整費は独自の設計)
- 北海道電力標準メニューからの削除額：
約8万円/年

削除率 **5.9%**

再エネ率 **100%**

削除事例②

- 高圧20契約 約1,200 kW 小売チェーン店
- 提案プラン：固定単価型
(燃料調整費は旧一電と同等)
- 北海道電力標準メニューからの削除額：
約1,600万円/年

削除率 **14.9%**

再エネ率 **30%**

• WEB説明会・個別相談の申込受付

WEB説明会を、2024年2月14日、2月28日13:30～14:30に開催します。

(※説明会終了後に、再エネ共同購入プロジェクト専用WEBサイトに動画を掲載します。)

また、併せて個別相談（WEB）も受付します。

WEB説明会・個別相談は以下のURLよりお申込みください。

URL : <https://form.run/@hokkaido-joint-purchase>

• 札幌市との連携事項

札幌市のゼロカーボンシティの実現に向けて、市内事業者への再エネ電力の導入促進を目指し、2022年4月1日、「再生可能エネルギー電力の利用促進に関する協定」を札幌市と締結しました。

<主な連携協定事項>

- (1) 札幌市内の事業者に向けた再エネ電力調達におけるリバースオークションの普及に関すること。
- (2) 市有施設の再エネ電力調達におけるリバースオークションの利用検討及び実施に関すること。
- (3) 再エネ電力に関する情報の収集及び共有に関すること。

札幌市ホームページ発表内容

▷ <https://www.city.sapporo.jp/kankyo/ondanka/rechange/auction.html>

再エネ電力に切替を行った事業者の皆さまには「さっぽろ再エネ電力認定・公表制度」により、認定証を交付し、その取組事例を札幌市の公式ホームページで紹介されるため、環境配慮に係る取組のPRなどにご活用いただくことができます。

また、ゼロエミッション自動車購入等補助におけるEV・FCV補助の上乗せ（再エネ100%電力との併用に限り）も受けることができます。

※ゼロエミッション自動車購入等補助制度は申請受付額が当初予算額に到達したため、令和5年度の申請受付を終了しております。

• 今後の展開

再エネ電力は、通常の電力より再生可能エネルギー由来の電力の比率が向上する分、通常の電力よりコストアップする傾向にありますが、他社の入札価格を見ながら再入札可能な電力リバースオークション「エネオク」を活用することで、事業者は再エネ電力の調達をより適正価格で実現することが可能となります。

また、電力市場高騰後、需要家の電力調達の難易度が高まっており、市場連動や独自燃料調整費など電気料金体系も複雑性を増しているなかで、当社のデジタルソリューションを活用して円滑な電力調達を支援していきます。

今後は、本プロジェクトに参加していただく自治体を増やししながら、自治体と連携して再エネ電力調達の促進を図るとともに、コストを抑制した再エネ電力の導入支援を行います。

当社は、デジタルソリューションを活用することによる効率的・効果的なグリーン化を推進し、ゼロカーボンシティ実現に向けた地方自治体の率先した取組を支援してまいります。

◎自治体様向けゼロカーボンシティ実現支援サービスサイト

<https://www.enerbank.co.jp/zero-carbon-city>

■本件に関するお問合せは下記窓口からご連絡ください。

- ・ 地方自治体関係者様 <https://form.run/@RE-guide1>
- ・ 小売電気事業者様 <https://form.run/@RE-guide2>
- ・ 再エネ電力導入をご検討の民間事業者様 <https://form.run/@RE-guide3>

■会社概要

株式会社エナーバンク

共同創業者代表取締役：佐藤 丞吾（首都圏再エネ共同購入プロジェクト責任者）

共同創業者代表取締役：村中 健一

共同創業者取締役CTO：関根 大輔

所在地：103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

設立：2018年7月

事業内容：電力オークション「エネオク」の開発、運営

環境価値プラットフォーム「グリーンチケット」の企画、販売

太陽光発電設備導入支援事業「ソラレコ」の企画、販売

グリーン電力証書発行事業者 事業者コードA65

非化石価値取引会員番号 Q96

電話：03-6868-8463

URL：<https://www.enerbank.co.jp/>

株式会社エナーバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000084.000038798.html>

株式会社エナーバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社エナーバンク

SAPPORO共同購入プロジェクト事務局

担当：杉山、石原

住所：〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話：03-6868-8614（受付時間／平日10：00-17：00）

Mail：info-hokkaido@enerbank.jp

ホームページ：<https://www.enerbank.co.jp/hokkaido-pref/>